※令和４年度以降入学生用

学校番号	3001

令和５年度　教養科

教科	教養	科目	基礎教養	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	・1 日 10 分言語力ドリル入門「読む・書く」（第一学習社出版） ・国語常識と SPI の学習パワーアップノート（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

【数学】整数や小数、分数の計算を基礎から復習し、様々な文章問題に取り組みます。基礎的な力をつけるため、授業では問題演習にしっかり取り組み、家庭学習では反復練習を徹底的に行いましょう。
【国語】漢字や四字熟語、ことわざなどの国語の基礎知識を身につけるために、問題演習に取り組みます。授業で行ったことを家庭でもしっかりと復習しましょう。

2　学習の到達目標

【数学】・整数、小数、分数などの基礎的な四則演算ができる。また、基本事項を活用して適切な値を求める力を身につける。
・様々な文章問題に対し解決方法を自ら考えて問題解決ができる力を身につける。
・問題解決に意欲的に取り組み、自ら進んで活用する力を身につける。
【国語】・漢字や四字熟語、ことわざなどの国語の基礎知識を身につける。
・国語の基礎知識を活用して、自己表現ができるようになる。
・言葉に対する関心を持ち、積極的に知識を身につけ、活用しようとする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	【数学】基礎的な計算問題を解くことができる。公式を用いた求値問題などを解くことができる。 【国語】漢字や四字熟語、ことわざなどの国語の基礎知識を身につけている。	【数学】文章問題などの問題の内容を理解し、知っている公式などを利用して問題を解決できる。 【国語】漢字や四字熟語、ことわざなどの国語の基礎知識を活用して、自己表現ができる。	【数学】様々な問題に対し数学的に考え、積極的に問題解決しようとする。学習した公式などをすすんで活用しようとする。 【国語】積極的に国語の基礎知識を身につけようとし、活用しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	【数学】実数の四則演算	・整数の計算 ・小数の計算 ・分数の計算 ・平方根の計算 ・実数の計算の利用	a:正負の数の概念、実数の概念を理解し、実数の四則演算が正確にできる。 b:文章問題など設定がある問題で正負の数の概念などを利用し、問題解決をすることができる。 c:積極的に基礎的な計算力を伸ばそうとしている。何度も反復練習をし、計算の正確さや速さを身につけようとしている。また学習した内容を生かそうとする態度が見られる。	プリント 定期考査 課題提出	プリント 定期考査 課題提出	プリント 授業の取り組み 課題提出
	【国語】語彙力を増やし、文章の構造を正しくつかむ。	・漢字 ・二語の関係(対義語、類義語等) ・語句の意味、用法 ・文章問題	a:漢字や語句の関係などの国語の基礎知識を正しく身につけている。 b:文章の構造を正しく理解し、学んだことを活用することができている。 c:積極的に国語の基礎知識を身につけようとし、活用しようとしている。	ワーク 定期考査	ワーク 定期考査	ワーク 定期考査

※令和４年度以降入学生用

2学期	【数学】割合、速さ	・割合 ・百分率 ・濃度 ・速さ	a：割合や速さの考え方を理解して、計算方法を身につけることができる。単位を用いて濃度や速さを表すことができる。 b：文章問題の設定を理解し、割合と量の関係、または、速さと時間、距離の関係を捉えることができ、問題解決につなげることができる。 c：基礎的な計算の反復練習をすすんで行うことができる。また、積極的にその知識を生かそうとする態度が見られる。	プリント 定期考査 課題提出	プリント 定期考査 課題提出	プリント 授業の取り組み 課題提出
	【国語】語彙力をさらに増やし、文章の構造をより正しくつかむ。	・漢字 ・語句の意味、用法 ・文章問題 ・グラフ読み取り	a：漢字や語句の意味・用法などの国語の基礎知識を正しく身につけている。 b：文章の構造を正しく理解し、学んだことを活用することができている。 c：積極的に国語の基礎知識を身につけようとし、活用しようとしている。	ワーク 定期考査	ワーク 定期考査	ワーク 定期考査

※令和４年度以降入学生用

3学期	【数学】表の読み取り	・表の読み取り ・データの整理	a:表から必要なデータを読み取ったり、表の百分率などから欲しいデータを計算したりすることができる。 b:読み取ったデータを整理し、わかりやすい形で表現することができる。また、読み取ったデータを利用し他の問題に生かすことができる。 c:積極的にデータを読み取って、そのデータを生かそうとしたり、計算しようとする態度が見られる。	プリント 定期考査 課題提出	プリント 定期考査 課題提出	プリント 授業の取り組み 課題提出
	【国語】語彙力の定着、文章の構造を理解し、正しく文章を書く。	・漢字 ・語句の関係、意味、用法 ・長文読解 ・文章問題	a:漢字や語句の関係・意味・用法などの国語の基礎知識を正しく身につけている。文章の要旨を正しくつかむことができている。 b:文章の構造を正しく理解し、これまで学んだ国語の基礎知識を活用することができている。 c:積極的に国語の基礎知識を身につけようとし、活用しようとしている。	ワーク 定期考査	ワーク 定期考査	ワーク 定期考査

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度